

(別添2-10)

通信学習実施計画書

1 講義を通信の方法によって行う地域

- ・大阪府全域、京都府、神戸市、奈良市及び和歌山県北部地域とする。

2 添削指導の方法

- ・自宅学習期間の質問方法

質問は電話及びメール、FAXによるものとする。

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 06-6451-4400 (受付時間 午前9時～午後5時)

ファックス番号 06-6451-4401

メールアドレス asunaro@ruby.ocn.ne.jp

〒531-0075

大阪市福島区福島5丁目14番6号 福島阪神クレセントビル3階

NPOあすなろ ふくしの学校 事務局

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

開講式の日にて全て手渡しする。提出標準日程は、2週間おきとする。

5 通信学習課題

- ① 課題種類数 1種類
- ② 出題形式および出題数

No.	教科名	記述問題	語句挿入	選択問題
2	介護における尊厳の保持・自立支援	7問	3問	5問
3	介護の基本	4問	12問	5問
4	介護・福祉サービスの理解と医療の連携	5問	5問	5問
5	介護におけるコミュニケーション	3問	4問	5問
6	老化の理解	3問	8問	5問
7	認知症の理解	5問	6問	5問
8	障がいの理解	3問	8問	5問
9	こころとからだのしくみと生活支援技術	8問	13問	10問

6 評価基準

90点以上を「A評価」、75点以上を「B評価」、60点以上を「C評価」、60点未満を「不可」とする。

合格基準に達していない場合には「不可」の結果が返却されてから1週間以内にレポートを再提出する。

なお、全科目修了後に実施する修了評価の前日までに、すべてのレポート（再提出分を含む。）の提出を完了しなければならない。事務局は、その評価結果を取りまとめ合格水準に達しているか確認しなければならない。

7 通信添削業務受託事業者

(1) 自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称	株式会社〇〇商事	
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 大阪府中央区・・・	
連絡先	06-0000-0000	
ホームページ	http://	
指定番号	大阪府知事指定 第〇〇号	
研修実績	研修実施期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
	コース名	
	修了者数	名
委託契約期間	平成 年 月 日 から 平成 年 月 日まで	

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。